

047 沖縄

ぬちぐすい診療所

川崎文香・今村昌幹

城所望



0980-87-7931

nuchigusui-cl.com

沖縄県石垣市登野城623-6

命の薬（ぬちぐすい）をこの島から。
自然と温かな繋がりが息づく石垣島で
病気だけでなく一人ひとりの人生に寄り添い
心豊かな暮らしを医療と共に未来へ繋ぎます

沖縄県石垣島にあるぬちぐすい診療所は、八重山諸島の暮らしに根ざし、訪問診療、認知症相談、小児科外来、訪問栄養管理などを通じて、子どもから高齢者まで幅広い世代を支える地域医療の拠点です。診療所名の「ぬちぐすい」は、沖縄の言葉で「命の薬」を意味します。それは薬だけでなく、食、自然、人とのつながり、その人らしい暮らしを支えるすべてを含む考え方です。川崎文香事務長、今村昌幹院長、城所望医師へのインタビューを通じて、石垣島・八重山諸島で実践される訪問診療、認知症支援、医食同源の取り組み、そして最期まで安心して暮らせる島づくりへの挑戦を紹介します(2026年6月取材)。

八重山諸島・石垣島で実践する「ぬちぐすい」の医療 | 認知症相談と地域に根ざした診療

具体的な診療内容や、こちらの診療所ならではの特長についてお聞かせください。

当院は開設当初より、在宅医療だけでなく、非常勤の小児科医が週に1回外来を担当していて、0歳から100歳以上まで幅広い世代の患者さんを診ています。

単なる薬の処方にとどまらず、発達の悩みや慢性疾患と向き合う子供たちの日常生活の相談に乗ることを大切にしているのが特長です。

また、医療の枠を超えた地域連携を目指し、2022年には八重山初の「認知症疾患医療センター」の指定を受けました。いつでも無料で認知症の専門相談ができる窓口を運営しており、必要に応じて外来や訪問診療へと繋いでいます。

医療の枠を超えた取り組みとしては、子育て中のお母さんたちと田んぼサークルを立ち上げた「ぬちぐすいファーム」の運営も行っています。

沖縄県一番の米どころである石垣島で、子供たちと泥まみれになりながら食育や共同作業の喜びを分かち合っている活動です。敷地内では水牛を飼育し、雑草を自然に食べて分解してもらうことで豊かな土作りに役立てるなど、自然との共生も図っています。今、ここにいる私たちの健康だけでなく、未来を生きる子どもたちの健康、つまりは地球の健康にも目を向けた活動を続けていきたいです。



地域における他機関との連携や、今後の展望はいかがですか。

石垣島には大手の法人が運営する在宅診療所もありますが、物品が不足しそうなときに互いに融通し合うなど緊密な連携をとっています。

大手の法人が提供する体制は地域の医療水準維持に欠かせない一方で、当院は地元で長年第一線で活躍してこられた先生方、専門職の方々のセカンドキャリアの受け皿としての役割を担っています。過酷な激務は難しくなっても、豊かな経験や資格を活かして地域に貢献したいと願う先生方、専門職の方々の力を集結する場でありたいのです。

8月からは助産師による母乳外来もスタートします。こうした、地域を良くしたいという想いをもち、はじめの一步を踏み出そうとしている専門職の方々に向けて、活躍の場を整え提供できることも私の喜びの一つであり、限られた資源を束ねてコラボレーションしながら、地域の多くの声に応える過程には様々な苦労はありますが、それぞれの信念を大切に育んでいます。理念に共感しそれぞれの想いを重ねて集まり、日々患者さんと向き合ってくれている全職員には心から感謝しています。今年4月には、個人の事業から地域の共有財産とするために「医療法人仁結会」として医療法人化を果たしました。今後も地域の医療不足を少しずつ解消していく強固なプラットフォームとして、成長を続けていきたいと考えています。



南国・島国における訪問診療や在宅医療をめぐる今後の課題についてお聞かせください。

現在、石垣島を含む八重山諸島の離島医療が直面している最も厳しい現実、医師をはじめとする医療者の深刻な人材不足です。これは今後、さらに加速していくことが予想されています。

もし医療体制が脆弱化し、安心して最後までこの島で暮らすことができなくなってしまうと、人々は島を離れていかざるを得ません。人々がいなくなれば、何百年とこの地域で受け継がれてきた八重山の豊かな伝統文化や、暮らしの根底にある精神性までがすべて途絶えてしまうという強い危機感を持っています。

一診療所という立場ではありますが、いつまでも安心して住み続けられる島であり続けるために、私たちは貢献していかなければならないと考えています。

5年後のぬちぐすい診療所の展望についてお聞かせください。

私たちが掲げる、島が育んできた広義の「ぬちぐすい」を世に処方するという取り組みは、まだ始まったばかりです。

5年後には単なる一つの在宅医療クリニックという枠組みを大きく超えて、島の内外の人々が健康や精神性を循環させ、八重山諸島・石垣島の豊かな伝統を次の世代、その次の世代へと確実に繋いでいく強固な場を確立させていきたいと考えています。

誰もが見守られながら、その人らしい豊かな人生を最後まで全うできる島を守り、その生き方の深みをこの地から広く発信していくことが、私たちの未来への一番の目標ですね。

実現にあたっては、多くの方のお力が必要となります。私たちの理念や取り組みの意義に共感された方は、ぜひお声がけください。お待ちしております。



続きはQRコードからアクセスしてください → → →

